

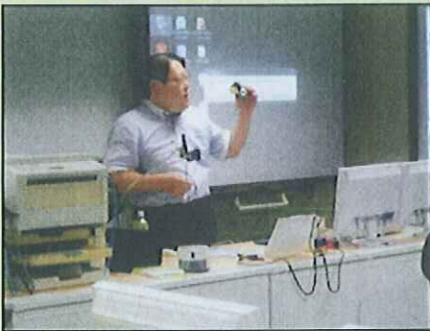
「福岡教育大学との連携による研究プロジェクト」 10/6
ICT教育部門 玄海小中学校ICT機器活用研修会

北野校長先生
小中一緒にICT研修が実現できたことのお礼と全体で取り組むことで技術力の差をうめていきたいと挨拶プロジェクトモデル校の玄海中の研修が玄海小学校まで広がりました。



「デジカメで取った写真をパソコンに取り組み方法も3種類くらいあります。直接取り組む場合はデジカメが入力装置になります。…」

教育大学 理科教育講座
教育工学の古川先生が講師
「難しいと思いたまわないで楽しい、簡単、便利という気持ちを持っていきましょう。」
誰もが使ったことがある身近なデジタルカメラからスタート
たくさんの裏技が飛び出します。
先生方は古川先生に集中！



昨年度プロジェクトで作成したリーフレットを活用して手作り教材をパワーポイントで作成します。各先生方は古川先生の説明とリーフレットを参考に作成しています。先生達はそれぞれ、これまで取りためた写真を一人30枚程電子データで準備して本研修に臨みました。生徒の授業中の写真・わくわくワーク写真、部活動の写真、学校行事の写真、趣味の写真、家族の写真などを用意していました。生徒に見せることができるプレゼンがいくつも出来上がりました。



30枚の写真が一気にプレゼンになり、動画にもなります。「こんなことが一瞬で、できるなんて！」と先生方はびっくりするばかり。

わからない時はお互いに助けあって最後まで仕上げました。
できたパワーポイントを見て笑顔の先生方です。



古川先生のお話ではXPのパソコンを捨てないようにしてほしい。いくらでも役に立たせることができる。たとえばWEBカメラと組み合わせソフトをいれこめば実物投影机として活用することができるということです。お金をあまりかけずにいろいろなことができるそうです。

研修を受けた先生方の感想

すぐに活用できるところが良かった。

パワーポイントの編集方法がよりスムーズにできるようになった。

パワーポイントの様々な使用法を教えていただき大変参考になりました。もう少し時間があつたらよかったです。

私はテキストを確認しながらもう少しゆっくりと理解しながらお聴きしたかったのですが、既にわかっておられる先生方には簡単すぎる内容だったのかもしれませんが。パワーポイントを使うということの具体的な事例を体験できたことはとても有効でした。

パワーポイントをつくる時写真を一つ一つ選択するのではなくまとめて選択する方法が解り良かった。

フォトアルバムの作成は役にたった。パワーポイントを使って授業の導入を行っているので、パワーポイントに関することをもう少し詳しく聞きたかった。

パワーポイントの活用方法が広がり授業でも早速活用しています。

どの教科の授業でも活用できる研修でしたので良かったと思います。

授業の準備なので、資料を添付するとき一枚ずつ選択していたのでとても時間のかかる作業だなあ…とっていました。しかしパワーポイントを使って時間をかけずに簡単にスライドを作ることができとても勉強になりました。

パワーポイントの使い方が理解できました。

人に聞いてすぐできるような内容だったので、もうちょっとこういうことができれば便利だというような内容のものをして欲しかった。時間の確保が難しいとは思いますがもっと専門的なことをしてほしい。

知っていることばかりなので意味がなかった。

本研修は教育大学の古川先生、玄海中の校長先生、教頭先生、研究主任でプロジェクト研究分担者の廣瀬先生方と相談して内容を決めました。大きく2点の目的を掲げました。一つは小中一貫で小学校も巻き込むこと、もう一つは、教師のICT教育への理解と技術の格差を埋めるため、です。以上の感想から読み取ると先生方の能力の底上げを図ることができたのではないかと考えられます。